

補助事業番号 19-101
補助事業名 平成19年度公設工業試験研究所の設備拡充補助事業
補助事業者名 福岡県

1. 補助事業の概要

本県は、「北部九州自動車150万台生産拠点推進構想」の下、地元部品調達率を上げるため地元中堅・中小機械工業の自動車産業参入に注力しており、同時に、自動車関連企業の誘致を進めているところであります。こうした中であって、素材・部品・製品の標準化、高付加価値化を進めるために高度な試験研究機器の整備が重要となっています。本県北九州地域の機械電子研究所では、これまで各種金属材料・工業材料の化学組成分析に対応してきているが、近年要求レベルが高くなっており、素材や製品における微量、特殊元素（軽元素）、サブミクロン（微小領域）等での高精度分析が必要不可欠となってきています。これらの企業ニーズに対応した技術支援を実施するため、当該設備「電子線マイクロアナライザー（EPMA）」の導入を計画し、本事業により設置致しました。

2. 予想される事業実施効果

当該装置を活用し企業の分析評価技術が高度化することで、製品品質の向上や新製品開発力の強化等に大きく貢献できます。利用者自身による操作も想定して当該装置は広く一般に利用が解放されていることから、分析技術者の育成へつながります。これらの効果により、地域企業の技術的競争力の向上・強化が図れます。

3. 本事業により導入した設備

電子線マイクロアナライザー

http://www.fitc.pref.fukuoka.jp/kigyo_shien/setsubi/keirin/nitiji.htm

設置場所：【福岡県工業技術センター機械電子研究所】

当該事業で整備した「電子線マイクロアナライザー（EPMA）」は、サブミクロンレベルの微小領域での元素分布を、電子顕微鏡の機能を使うことで分析位置を選定しながら、調査可能とする装置です。同時に分析可能な元素数が増大、検出感度が向上、分析解像能が向上しており、高精度の分析が比較的短時間で行えます。

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：福岡県工業技術センター 機械電子研究所
(フクオカケンコウギョウギジュツセンター キカイデンシケンキュウシヨ)
住所：807-0831
福岡県北九州市八幡西区則松 3-6-1
代表者名：所長 平田 敬一郎 (ヒラタ ケイイチロウ)

担当部署：材料技術課（ザイリョウギジュツカ）

担当者名：技師 阿部 幸佑（アベ コウスケ）

電話番号：093-691-0260

FAX 番号：093-691-0252

E-mail：joho@fitc.pref.fukuoka.jp

U R L：<http://www.fitc.pref.fukuoka.jp/>



写真 1 電子線マイクロアナライザー全体